

令和6年6月27日

大河原地区教科用図書採択地区協議会
委員長 半沢 芳典 殿

大河原地区教科用図書採択地区協議会
公聴会委員長 小室 秀一

令和7年度使用教科用図書採択についての意見について（提出）

大河原地区教科用図書採択地区協議会公聴会設置要綱第2条の規定により、別添のとおり意見を提出いたします。

1 採択基準について

(中学校各教科)

(学校教育法附則第9条の規定による一般図書)

- ・ 県の採択基準を踏まえ、採択基準としていることは適切であると考えている。また、各市町の教育委員会でも審議されるなど基準決定までのプロセスも適切であり、手続きも妥当であった。プロセスなども文科省から示されており公平、公正性はしっかり確保されている。
- ・ 大変スムーズで良いと思います。
- ・ 採択に関する基準は明確で適切だと思います。
- ・ 県が示した採択基準を各市町の採択基準とすることは、適切であり内容としても問題ないと思う。
- ・ 採択基準は明確で適切に定められている。
- ・ 採択基準について、明確で適切だと思います。県が示した方針に従って、各市町で採択が行われている事が分かりました。そして、多数の組織が関わり、段階を踏んでいるので、いろんな視点からみる事が出来るんだと思いました。
- ・ 県で示された採択基準を管内の各市町で十分に審議し、承認されたものであり、手続き上、問題はないと思います。
- ・ 特に問題ありません。
- ・ 採択基準決定までの手続きについて問題なしと思った。また、県が示した採択基準を管内の採択基準としていることで、統一性が保たれると感じた。
- ・ 採択基準を4つの項目に分け、それぞれの項目において具体的に細かく示されているのが良いと感じました。また、基準内容も生徒が興味を持って学べるもの、視覚的な見やすさ、環境への配慮など、しっかりとした採択基準で問題がないと思いました。
- ・ 地区協議会の規約に基づき、県の示した採択基準が適切な手続きを経て各市町教育委員会において承認されたことに問題はない。その過程において、何らかの意見がだされた場合、その資料の提供もあるとよい。
- ・ 採択基準は、内容に関して県教委の方針と重点に沿っているかも掲げており、適切である。本県の推進している志教育を意識した採択になって欲しい。採択基準の可否を各市町村教育委員会で審議していることは市町村教委が主体的に教科書採択する上で重要なことだと考える。
- ・ 各項目ごとに採択基準が明確に記載されており、適切だと思います。
- ・ 採択基準決定までの手続きはたいへん適切であると思います。協議会での説明も丁寧で透明性が感じられました。
- ・ 教科書が使用されるまでの基本的な流れの説明が分かりやすかった。さらに、大河原地区の教科用図書採択地区協議会の役割(共同採択)についても改めて確認することができた。採択基準については、適切で問題はないと思われる。
- ・ 4つの項目に対して、教科書がどのような点で工夫・配慮がなされているかが明記されていることから採択基準は、適切な内容であると考えている。さらに、県の学校教育の方針と重点に沿っているかも示されていることも教育の標準化・公平性の観点

から妥当であるといえる。

- ・ 県の方針に従って教科書の採択は子ども達が学習しやすいよう考慮された基準になっており、採択基準は明確で適切に定められている。
- ・ 一連の流れの問題は無く、採択基準においても、4つの観点に分かれており、明確で適切に定められていると感じる。

2 手続き・日程について

- ・ 採択までの仕組みについて資料をもとに説明いただき、特に問題となる点は見られなかった。各市町の教育委員会での審議や専門員会の開催など多忙な中での検討と考えるが、多くの教育関係者の目を通して審議することは大変重要である。日程的に厳しいところもあるかもしれないが、今後も慎重かついねいに検討してほしい。
- ・ 日程や流れはタイトスケジュールではありますが、しっかりと審議されていると思います。教科書展示会のお知らせなどをもっとするとよいのではないかと。
- ・ 教科書採択までの日程はタイトなスケジュールだと思うが、教科書展示会や公聴会もあり、公平・公正性の確保の観点からも問題ないと思う。ただ、教科書展示会の開催日程については周知を凶ることとあったが、知らない保護者が多いと感じているので、周知の方法など検討の余地があるのではと思う。
- ・ 公正のためだと思うが初見のハードルがとても高い気がする。
- ・ 公聴会の期間をもう少し長くしてほしいと思った。思うように目を通す事が出来なかった。でも、公正に採択できるよう慎重に手続きを踏んでいる事は分かった。
- ・ 採択事務日程もしっかり示されており、採択基準の決定から実際の教科書採択までの流れや今後の見通しがよく地区協議会、専門員会での調査、そしてこの公聴会と、採択に向けて（日程的にも厳しい中であるが計画的に）そして、慎重に公平性や公正性を確保しながら審議を進めている、進めていくことがわかりました。
- ・ 公聴会に学校関係だけでなく、保護者の代表の方なども入って意見も取り入れることにより更に公平性、公正性が図られていると思います。
- ・ 特にありませんが公聴会の日程をもう少しあけてもらいたいです。
- ・ 教科書を採択するまでの手続きの流れや日程等について分かりやすく説明いただいた。日程的には、1回目と2回目の開催時期が近く、ハードな感じを受けたが適切な審議がされていると感じた。
- ・ 専門的な知識があるわけではないので、長くても短くても与えられた期日でいいと思います。時期がテスト、部活が重なる先生の時間確保が課題なのでは？と感じました。
- ・ タイトな日程の中でも色々な組織が関わって、公平、公正に審議されていると思います。公聴会の場で展示されている教科書を見せて頂くことができたのも良かったです。
- ・ タイトな日程であると思うが、年度が切り替わった後の専門員や公聴会委員の選定、委嘱のことを考えればやむを得ないと思われる。特に専門員の皆様には、短い期間の中での調査研究と答申をしていただいたことに感謝したい。公平性、透明性にも配慮がなされていると思う。

- ・採択に関わる様々な会が機能し合って採択に至っていると考える。専門員会は各教科の力ある先生方から成るし、公聴会はPTA代表や関係機関の方も入っている。教科書展示会での意見箱設置も大事なことである。専門員会の調査、研究は大変ハードであるが、力量ある先生方だから大丈夫であろう。
- ・教科書採択までには様々な事務手続きがある事がわかりました。その中で、専門員会の方々が2日間で答申を行う事に対して期間が十分なのか疑問に感じます。
- ・手続きの流れ、日程ともに適切だと思います。2回目までもう少し時間があればとも思いますが、全体のスケジュールを考えれば仕方ないことだと思います。
- ・教科書採択の仕組みや手続き等、丁寧に説明していただき、公正性、透明性を確保して進めて行くことがよく分かった。決められた日程での採択であるが、慎重に審議されていることが理解できた。
- ・採択までの日程はハードだと考えられるが、多くの人が関わり、丁寧な審議が行われていることを資料からも感じた。
- ・教科書採択の仕組みや手続き等、丁寧に説明していただき、公正性、透明性を確保して進めて行くことがよく分かった。決められた日程での採択であるが、慎重に審議されていることが理解できた。
- ・日程に関しては、タイトな日程になっており、各所で大変な部分もあるかと感じる。ただ、その分多くの方が関わり、複数の目で審議することで、公平・公正性は確保されていると感じる。また、そのような視点からも、2市7町での共同採択はとても良いと感じた。

3 専門員会調査結果について

(中学校各教科)

(学校教育法附則第9条の規定による一般図書)

- ・「内容」「組織と配列」「学習と指導」「表現と体裁」の4つの観点から各教科や一般図書を調査し、児童、生徒にとってより使い易く理解し易い点が資料によくまとめられていた。また、指導する立場からの観点も記されており、評価する視点もよく表されていると感じた。調査結果資料も端的で各教科の教科書の利点がよく分かる表記であった。
- ・現場の先生の意見を尊重してほしいです。
- ・各教科の先生方が、2日間にかけて採択教科書をしっかり読み、わかりやすくまとめられていると思います。しかし、校務がある中で2日間も先生方が学校をあけてしまうと、小さい学校などは大変ではないのかなと思いました。
- ・教科書にもっと敬意を持つべきだと考えさせられた。
- ・各教科ごとの答申書について、調査結果のまとめがあったうえで、各出版社ごとにポイントがまとめられており、わかりやすい資料であるため問題ないと思う。
- ・教科書にもっと敬意を持つべきだと考えさせられた。
- ・すごく丁寧にまとめあげられていて、みやすかったです。
- ・各教科(道徳も含めて)において、専門員の方々(学校関係者が主になるが)が4つの観点について綿密に調査したものを、具体的に且つわかりやすく記述している。今後

の本地区の教科書採択に向けての指針ともなる、とても内容の濃い答申であると思います。

- 多くの教科書の中から、調査研究を行い、県の教育方針、重点事項、そして本地区の生徒の実態等を踏まえた上での選定順位を、是非参考にして今後採択して欲しいと思います。
- QRコードを適宜取り入れるなど、タブレットなどICT機器の有効的な活用と生徒の情報活用能力の育成をねらいとした教科書内容になっていることがよくわかりました。
- 教科書の採択基準に則り、丁寧に調査検討なされていることが専門員会資料から読み取ることができた。
- 2日間という短い日程の中で、全教科、4つの項目ごとにとっても細かく具体的に調査されていて良いと思いました。ただ、1週間で全てに目を通すのは難しいと感じます。
- 教科ごとに、観点別に細かく調査研究をしていただいたことに感謝したい。資料を見る限り、どの教科書にも特色があり、教科用図書として適切であることがうかがえる。その中で、3社の図書を選定することも骨の折れる作業であったと思われるが、専門員の皆様の判断を尊重したい。
- 各教科書について、4つの観点から、丁寧に調査研究してあり、それぞれの教科書の特徴をしっかりと捉えていると感じた。あくまでも調査研究された資料であり、採択順位を示すものではない。専門員の方々の真摯なお仕事に敬意と感謝を伝えたい。
- 短い日程にも関わらず、丁寧な調査報告をされていて調査員の方々の責任の重さが感じられます。報告内容も細かくまとめられていますが、現在使用している教科書と比較してどのような違いがあるのか、良いと感じた点なども述べていただくと良いと思う。
- どの教科書についてもたいへん詳しく記載され、観点も比較しやすく明確に記されていました。2日間という短い日程でここまでまとめるのは大変だと思います。多少の誤字がありましたが、意味がわからないほどではないものでした。
- 専門員の方が2日間という限られた時間の中で4観点についてそれぞれの特徴を丁寧に調査し概要報告書にまとめたことに敬意を表したい。特に調査結果は、細部にわたり踏み込んでおり、十分な調査だと思った。
- 専門員会の2日間でもとても丁寧に調査研究がなされていると感じた。4つの観点から読み取れるそれぞれの教科書の工夫や配慮について簡潔にまとめられていると思う。子ども達が一人一台タブレットを持つようになって、教科書のデジタルコンテンツも活用が進んでいるので、教科書の内容だけでなく子ども達や教員が使用する際の工夫にも調査研究がなされていることが分かった。
- 膨大な資料から限られた時間の中で、丁寧に調査、検討していただき、専門員の先生方に敬意を表します。すごく分かりやすくまとめていただき感謝します。
- 短時間で丁寧に分析されており、十分に検討された資料であると感じた。強いて言うなら、良い点や特徴だけでなく、比較してどちらが良いかなど、観点毎での比較等があればより分かりやすいと感じた。ただ、そのためにも倍の労力がかかるので難しさも感じる。

4 その他

- ・デジタルコンテンツの内容なども吟味し、教科書がより効果的に使用されるよう調査、研究されていることが分かりました。細かい点にも留意し、調査、研究された専門員の皆さんの尽力に敬意を表したいと思います。公聴会までの流れや委員の選出に於いても公正、公平を確保していることが資料や事務局の説明からも感じ取ることができました。今後も公正、公平性のある採択が維持されることを願っております。
- ・先生方がこれだけ多くの教科書をじっくり見て、子ども達にふさわしい内容を話し合っただけ決めていかれますよう、その時間の確保がとうなっているか心配です。教育委員会の皆様には現場の先生方の声を最大限に尊重して採択して下さいますようお願いいたします。
- ・日々使っている教科書はたくさんの方々の手で選ばれていることを知れてよかった。教科書をしっかり読みこんでわかりやすい授業を展開できるようにしたい。
- ・パスワードをつけてPDF等で資料を配布するのはどうか。
- ・初めて公聴会に参加し、実際に教科書が子どもたちの手に届くまでの流れを知ることができたのは貴重な経験だった。資料を読み進めていく中で、教科書採択の公正確保の徹底と、採択に関する情報を積極的に公表する開かれた採択がいかに重要なのか知ることができた。
- ・こういう流れで教科書が選ばれている事を知れて良かった。
- ・今回の公聴会に参加して、沢山の方々がたずさわり、教科書が出来ることを知りました。今まで通りの教科書からデジタル教科書に出来るだけ早く移行したら、置き勉強も減り、家で勉強する時間が増えるかも?!このように、段階をふんで、沢山の人々が関わり作られた教科書を使って勉強しているのに、どうして都市部と学力格差がつくのでしょうか?こんないい教科書を使っているのに、大河原町の小学生は、学力が高いのですが、中学になると・・・。
- ・教科書採択までの流れについて、公平性と公正性を期しながら、多くの機関での審議を経て、教科書が採択され、生徒の手元に届くということをあらためて理解することができました。
- ・二市七町による共同採択は、専門員の人選ももちろんですが、教科書採択に向けてより幅広く、より多くの関係者が関わることとなり、それはより慎重に、公平、公正に採択する上でもとてもいいことだと思いました。また、地区の生徒たちが同じ教科書を使用することで、生徒が学ぶ学習内容の共通性や統一性が図られることはもちろんですが、指導者側の指導の共通性や統一性が図られることにより、互いに共有しながらの研修を行うことができたり、それにより互いの力量を高め、指導力の向上にもつながるものとも思いました。それが地区の生徒たちの更なる学力の向上につながるものと思います。
- ・短期間で膨大な量の調査をしてくださった専門員の皆様、事務局の皆様のご尽力に感謝申し上げます、今後、こうした資料や調査結果等、デジタル化をしていくことで、更に整理しやすくなる(多くの方に見ていただける)のではと感じた。
- ・教科書が作られるまでの流れを知れたのはとても貴重でした。

- ・資料を見る時間が少ない。PW付きPDFなど紙以外で見られたらもう少し空き時間を活用できた。
- ・今回、公聴会に初めて参加させて頂き、子供達が使用している教科書が、このような手間と時間をかけ、公平、公正に選ばれていたのだと言う事が分かり、とても良い経験になりました。
- ・子供たちには、工夫を凝らして作られた教科書を活用して存分に力を伸ばしてほしい。従来の教科書については、このようなたくさんの手続きを経て採択されたものであり、しっかり活用してもらうことにより、子供たちに着実な力を付けられるものであると確信している。一方で、近年導入が進められているデジタル教科書については、その活用法も含めまだまだ一般に知られているとは言い難い。教科書の在り方を考えていくうえでも、今後の動向を注視していきたい。
- ・何度も述べていることだが、Society5.0時代に向け、社会全体がデジタル化せざるを得ない現状を考えると、教科書もデジタル化していかざるを得ない。文科省は紙、デジタルに適した教材の特性、小中学生の発達段階に応じた活用、紙、デジタルのどちらが読解力や知識、思考力、創造力等を育成するのに適しているか、健康面への影響等を科学的に検証しておいて欲しい。
- ・2市7町の様々な立場の方々が関わっているので、より開かれた審議がなされていると思います。中学校教科書においては3年間使用するものも多く、丈夫である事はもちろんですが、單元ごとにページが開きやすい、調べやすい仕様になってほしいと希望します。今の子供たちは、内容の増えた教科書に加え複数の教材、そして重いタブレットを毎日背おって通学しています。アナログとデジタルの良さをうまく共有できるような教科書が望まれるのではないのでしょうか。
- ・協議会委員の皆様をはじめ事務局の皆様の準備、運営がたいへん丁寧で的確に行われていると感じました。
- ・公聴会に参加させていただき、教科書採択に関する様々なことを再確認できた。調査研究に携わった専門員の方、取りまとめを担った協議会事務局の皆様に感謝したい。学校現場は、「1人1台タブレット」が定着し、時代とともに変わっていくべきものを感じさせられた。
- ・公聴会に参加させていただき、教科書採択までに多くの方が関わり、公正な視点のもと採択されていることを再認識できた。教科書の機能を十分に生かして学習指導に役立てていきたい。
- ・今回で2回目の公聴会に参加させていただき、改めて先生方のご苦勞と子ども達へ適した教科書を届くように公平、公正性に注意しながら進めていただいていることに感謝しかありません。
- ・事務局の方の丁寧な説明もあり、初めての参加でしたが、しっかりと目的意識や意義を持って行うことができました。ありがとうございました。

以 上